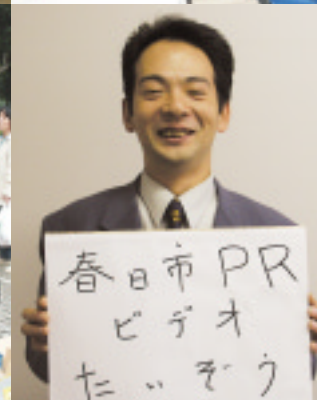
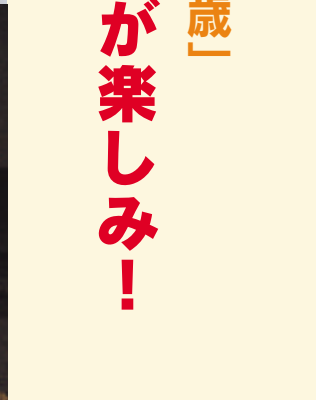


かがが

11月 15日号

- P.2~8 特集「春日市30歳」
- P.9 青少年育成強化月間・
針金ハンガー回収
- P.10 障害者の日・ゴミ収集休み・
犬ネコの正しい飼い方
- P.11 トピックス
- P.12~18 お知らせ
- P.19 おたまじゃくし・散歩道
- P.20 まちのニュース



特集「春日市30歳」
記念事業「これが楽しみ！」

特集

春日市 30歳

動かそう みんなで
未来 まち心



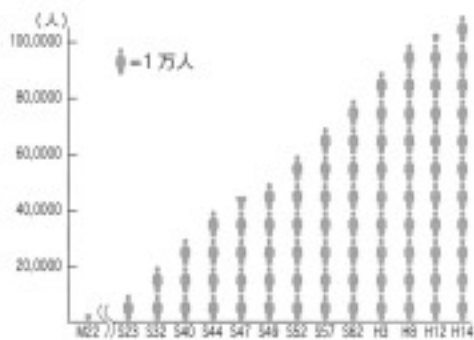
変わりゆくもの

春日市誕生の昭和47年当時、人口は4万5,016人、世帯は1万3,947世帯でした。良好な住環境を備えた春日市は、平成8年には人口10万人を突破しました。市制施行の年に米軍宿舎が撤退し、原町付近は大きく様変わりすることとなります。

当時、小学校は5つ、中学校は2つでした。住宅が増え、人口が増え、鉄道の駅が増え、春日市は発展を続けてきました。

市の人口推移

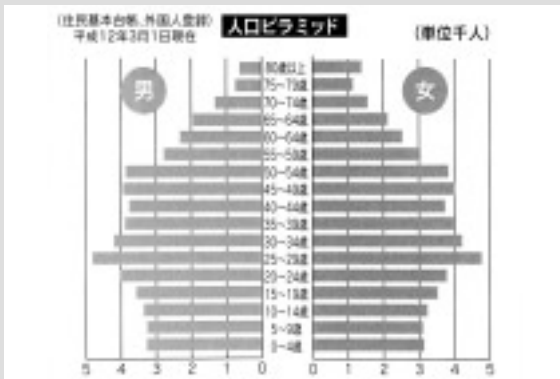
明治22年の村制施行時には、2,389人だった春日市の人口。昭和28年の町制施行の頃には毎年約1,000人、昭和47年の市制施行時には毎年約2,000人ずつ増加しました。そして平成8年11月には100,000人を超え、現在(平成14年9月末日)では107,980人を数えます。



市の人口ピラミッド

春日市の人口ピラミッドは、下と上がくびれた紡錘型で、これは現在の日本の人口構成と酷似しています。また、春日市は福岡県内で最も高齢化率が低く、若い層が多いのが特徴です。

※高齢化率とは、人口に占める65歳以上の人の割合をいいます。



春日市は今年、市制施行30周年を迎えました。30年前、人々は何を思ったのか。そして、今住む私たちはこれからどのようなまちを作り上げていくのか。節目の年を市民の皆さんと共に祝いながら、私たちのまち「かすが」を見つめなおしてみませんか。

変わらないもの

時代が21世紀に移っても、変わらずに受け継がれているものもあります。
 数百年前から続く伝統行事「婿押し祭り」や「盆綱引き」などは、今後も住民の手によって引き継がれていくでしょう。
 市民の憩いの場として親しまれている白水大池は、豊かな水をたたえつづけています。
 そして、活気ある市民の声は、いつの時代も最大の財産です。



△◁昭和47年ごろ(上)と現在(左)の西鉄春日原駅前。建物などはあまり変わっていないようですが、人も車も増えました。現在は、放置自転車の多さが悩みの種です。



(昔)



(現在)

△◁数百年前から引き継がれている伝統行事の「婿押し祭り」。毎年1月14日、締め込み姿の青年が神社前の御池を舞台に繰り広げる勇壮な祭りです。昭和51年に県の、平成7年に国の重要無形民俗文化財に指定されました。

▷▽昭和47年ごろ(右)と現在(下)の学校給食の様子。当時市内に小学校は、3つしかありませんでした。市制施行後の人口増加に伴い、学校数は続々と増えていきます。
 しかし、子どもたちの笑顔は今も変わりません。



春日市制30周年記念事業、間近に迫る！

11・23(土)24(日) 市民の祭典

市制30周年をみんなで祝おう、そしてこのまちをもっと良くしていこうという気持ちで一丸となった春日市制30周年記念事業市民実行委員会によってこの催しは企画、運営されています。

春

春日市制30周年記念事業を形だけのイベントにしたくない、心のこもった事業にしたい。そんな熱い思いを胸に、5月に公募で集まった市民実行委員約40人は、予算の配分や事業計画など幾度もワークショップなど話し合いを重ね、アイデアを出し合って、事業を進めてきました。

いよいよ11月24日の「30周年を市民がともに祝う日」も、間近。この日を中心に行う記念事業を盛り上げるため、「動かそう、みんなまで 未来 まち 心」を合言葉に、最終準備に取りかかっています。

△商工まつりでかすがYOSAKOI隊と共によさこいを踊る影田奈都美さん





①



②



③



④



⑤



⑥



⑦



⑧



⑨



⑩

「みんなの笑顔とやる気 を見てください」

30周年記念事業市民実行委員会事務局

影田奈都美さん

事務局として「かすがYOSA K O I
カーニバル!」を担当。4歳から80歳ま
でのよさこい初経験者をお世話していま
す。

実行委員への応募動機は「春日市と同
い年だと思ったから」。普段は地元で活躍
するミュージカル劇団「春日やよい座」
の一員として活動中です。実は今回、影
田さんは実行委員と事務局、ダンスリー
ダーの掛け持ち。「気付いたら3足のわら
じをはいていました」。

「よさこい」は、各地に伝わる民謡な
どを現代風にアレンジした曲にあわせ、
鳴子を打ち鳴らしながら楽しく踊る祭り
です。全国的に流行しているとはいえ、

一般の認知度はそれほど高くないためか、
当初は開催を不安がる意見もあったとか。
しかし、「よさこい」の楽しさを知るにつ
れ、みんな夢中になっていったそうです。
「よさこいには、人間であつたらだれ
もが望む『いい世よ来い(世さ来い)』とい
うメッセージが込められているんですよ」。
振付も完成し、今から追い込み。「み
んなのやる気と笑顔をぜひ見てください」。
そして、来年以降も何らかの形でよさこ
いを続けていきたいですね」。

①実行委員会の様子②踊る「かすがヨコサイ隊」③ホームページづくり④PRビデオの撮影現場⑤惣利平成龍（じゃおどり）⑥商工まつりで市制30周年記念事業のピーアール⑦タイムカプセル「平成のカメカン」⑧平成のカメカンに入れるメッセージカード（ただいま募集中!）⑨春日市制30周年記念事業キャラクター「みそっくん」⑩200人のゴスペル合唱練習中

前日祭

かすが YOSAKOIカーニバル!

11月23日(祝) 11:30~15:30
春日公園芝生広場周辺ほか

市内外から約20のダンスチームが参加し、秋空の下で思いっきり楽しく踊ります。市民公募で結成した「30周年記念よさこいチーム」も出場します。

また、当日はケーブルテレビで生中継の予定です。

▷よさこいダンスコンテスト

「30周年記念よさこいチーム」をはじめ市内のさまざまなダンスチームが参加。市外からも多数のよさこいチームが参加して、一大ダンスコンテストを開催します。

また参加チーム全員による「総踊り」もあります。皆さんも、ぜひ一緒に踊ってください。

▷バザー

市内の商工会や、生涯学習団体連絡協議会などによるバザー。焼きそば、うどん、たこ焼き、ラーメンなどおいしいものがいろいろ。

▷苗木の無料配布

毎年、緑化推進事業の一環として行っている苗木の配布を行います。

時間 午前11時30分~(なくなり次第終了)

場所 市役所駐車場(原町3-1-5)

▷山菜ご飯の配布

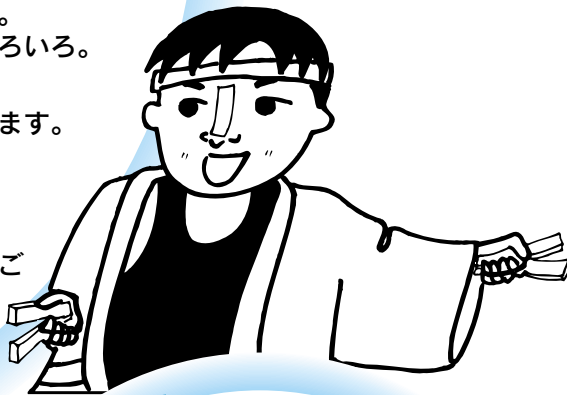
米消費拡大推進運動の一環として、春日市婦人会による山菜ご飯の配布を行います。

時間 午後2時~(なくなり次第終了)

場所 春日公園芝生広場(原町3-1-4)

配布個数 約400パック

祝・春日市30歳!
動かそう
みんな
未来まち心



まち発見
ホームページ

http://plaza24.mbn.or.jp/~nagi_33center/

30周年市民実行委員会のホームページを作成しました。主に、市内33自治会の位置や概要と地域の活動などを「まち発見」と題して、それぞれの地域の元気な姿をホームページで紹介しています。



30周年記念
フラッグ

市制30周年のイメージキャラクター「みそっじ」君をあしらった黄色い記念フラッグ(旗)を製作しました。

公共施設や地区公民館、協力していただける商店の店頭などに記念フラッグを掲げて、まちを彩ります。



動かそう みんなで
未来まち心



Kasuga City 30th anniversary

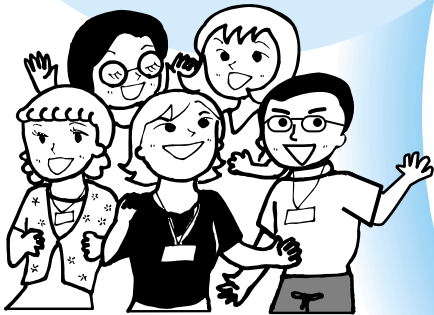
春日市 PRビデオ

11月24日(日) 9:00~

春日市ふれあい文化センター情報プラザほか

春日市には、地域に密着した活動を行っている人、文化や芸術を守り続けている人、一芸に秀でた人など春日市のことをこよなく愛している魅力あふれる人がたくさん住んでいます。

「動かそう みんなで 未来 まち 心」をテーマに地域でいろいろな活動を続けている“ひと”に焦点を当てた映像で春日の魅力を紹介します。



いのうえ こうじ

井上孝治写真展

あの頃みんなこどもだった

11/24(日)~12/8(日)

10:00~17:00(日曜休館)

春日市ふれあい文化センターギャラリー

昭和30年代に春日市で活躍した写真家井上孝治氏の写真展「あの頃みんなこどもだった」を開催します。昭和30年代の春日市周辺を撮影した井上氏の写真には、親子、兄弟、近隣の人たちをはじめとするさまざまな被写体がいきいきと写し出されて、現代の私達が失ってしまったあるいは失いつつある大切なもの~人とひととの支え合い、温かなふれあいなど~がそこには込められています。

温もりを感じる写真の世界で現代の私たちが忘れてしまったもの、そして未来に残していかなければならないものを考えてみませんか。

問い合わせ先
春日市制30周年記念事業
市民実行委員会事務局
(市企画課内)

電話 (584) 1111
FAX (584) 1145
Eメール kikaku@city.kasuga.fukuoka.jp

ステージイベント 春日市制30周年記念 市民の集い

11月24日(日) 開場13:30
開演14:00
春日市ふれあい文化センタースプリングホール

▷ わがまちの宝物紹介

地区の祭りなどを盛り上げようと、伝統芸能などに取り組んでいる惣利地区の住民グループによる「惣利平成龍」(じゃおどり)をステージで紹介します。

また、結成9年目を迎えた、わがまちの交響楽団春日市民オーケストラが「祝典序曲」で会場を盛り上げます。

▷ 市制30周年記念シンポジウム

「動かそう みんなで 未来 まち 心」

これからの春日を会場のみなさんと共に考えるシンポジウムです。地域の市民活動家を迎え、井上澄和春日市長も交えて、「これからの春日市が目指す住み良いまちとは？ 私たち市民には何ができるのか？」について一緒に考えていきます。

▷ 200人のゴスペル合唱

公募で集まった総勢約200人の団員によるゴスペル大合唱を行います。ゴスペル調の「ジョイフル・ジョイフル」、「星に願いを」、「ハッピー・バースデー」、「ザ・ローズ」の4曲と、春日市民オーケストラの伴奏で「乾杯の歌」、「ふるさと」の2曲を披露します。

※ 入場整理券が必要です。整理券は市役所とふれあい文化センターで配布しています。

平成のカメカン

あなたの夢と想いをタイムカプセルへ!

11月24日(日)

10:00~17:00

春日市ふれあい文化センター
ふれあいプラザ展示

春日市への夢や想い、あなた自身へのメッセージをタイムカプセルに20年間保管します。

11月24日(日)は、笑顔で作った「30周年記念オブジェ」と「市内中学生制作の巨大寄せ書き」の展示を行います。

※ メッセージや笑顔の写真は当日会場でも受け付けます。



私たちの手でまちづくりを

市制30周年を迎える春日市。自らもこの30年間を市民として見つめてきた井上市長は、春日市の未来をどう見つめているのでしょうか。

少年時代から過ごしたこの春日の街が、市制30周年を迎える運びとなり、感激もひとしおです。

今回、30周年記念事業を実施するにあたっては、多くの市民の皆様に参加していただき、市民の手で作りに上げる実行委員会形式をとりました。

地方自治は今、大きな変革の時期にさしかかっています。従来のように行政が主導して、一方的に物事を決めて進めていくやり方から、市民と意見を交わし、協働しながら作り上げていく方向へと変更を迫られています。その意味で、市民が知恵を出し合うこの実行委員会は、まさに新しい時代にふさわしいやり方といえるでしょう。

11月23日、24日は、実行委員だけでなく、大勢の市民の皆様やボランティアの方々も素晴らしい事業を成功させることができると信じています。

今後皆様とともにまちづくりを進め、今年埋めたタイムカプセルが掘り起こされる20年後にも、「住んでいて良かった」といわれる春日のまちを目指していきましょう。

春日市長 井上澄和

11月は 青少年健全育成強調月間です

今年の4月から始まった小中学校完全週5日制。これは、学校、家庭、地域が協力し、それぞれの教育的役割を明確にして、心豊かで主体的、創造的な子どもたちを育てていくことを目的としています。今の子どもたちに最も不足しているのは生活体験、自然体験そして社会体験といわれています。私たち大人に求められているのは、家庭教育のあり方の見直しや、地域の教育力の復活なのではないでしょうか。

市では、地区公民館や学校施設を子どもの遊び場として開放し「地域で子どもを育てよう」というさまざまな動きが始まっています。そのいくつかを紹介しましょう。

大谷地区アンビシャス広場 「友遊」ステーション

大谷小学校多目的ホール「谷っこホール」で、6月から毎週火・水・金・土曜日に活動していて、たくさん子どもたちが囲碁やゲートボール、竹馬遊び、カルタ、卓球などを楽しんでいます。

アンビシャス広場とは、県が進めている人間性豊かな青少年の育成を目指す子育て広場で、この大谷地区でも、子育てに関心の高い大勢の地域住民が推進委員となって活躍しています。



千歳町公民館

公民館の育成部が中心となり、4月から第2・4土曜日を「子どもの日」とし、公民館を開放。これまで映画会、詩吟謡曲教室、三代交流流の昔のおもちゃ作りなどを行い、子どもたちは有意義な土曜日を過ごしています。

白水池公民館

「土曜あそび塾」と題して公民館を開放。お手玉作りやカルタ、囲碁、英語教室などが行われています。

また、今年の夏祭りでは「子どもの提灯行列」を復活させ、地域住民に披露して、大変喜ばれました。

春日原公民館

6月から、小中学生に毎週土曜日公民館を開放。自治会や公民館役員で子どもたちを見守る当番を作って行っています。

2階ホールでは卓球を、1階和室では囲碁や将棋、オセロなどを子どもたちが楽しんでいます。

ほかの地区公民館でも習字や囲碁などの教室が開かれています。地域での青少年育成の輪が、現在少しずつ広がってきているようです。
(社会教育課)

レポーターがおじゃましました 春日原公民館開放事業

公民館開放の土曜日に、春日原公民館におじゃましてみると、そこには子どもたちの笑い声が。

囲碁の得意なおじいちゃんから石の動かし方やルールの手ほどきを受けて「そうなんだ」と言っているのが、上手になった子どもたちは、対戦に熱中しています。

2階では卓球を楽しんでいます。私も子どもたちにすすめられて、ラケットを握ってみました。一緒に遊ぶうちに、自然に会話も弾みます。

テレビゲームなど一人遊びをする子どもたちが増えているようですが、より多くの人と交流すること、子どもたちは育まれていくことでしょう。みなさんも一度公民館に出かけて、子どもたちとふれあってみませんか。

(広報レポーター 鬼塚文子)



クリーニングの針金ハンガー 11月中旬から回収します。

春日市生活環境組合連合会は、11月中旬から、公民館に針金ハンガーの回収ボックスを置き、試験的に回収を始めます。

現在、針金ハンガーは「陶器・金属類」の指定袋で指定曜日に出すようになっていますが、春日大野城リサイクルプラザでの分別時に、ほかのゴミと絡まりあつて、作業に支障をきたしています。このため針金ハンガーだけを別に回収することにしたものです。

回収箱の設置時期については各公民館にお問い合わせください。みなさんのご協力をお願いします。

注意

▽針金以外の素材のハンガーは出せません。

▽クリーニング店で回収している場合もあります。

問い合わせ先 環境対策課



「障害者の日」です

「障害者の日」は、1981年(昭和56年)12月9日に国際連合で「障害者の権利宣言」が採択されたことにちなんで制定されました。

そこで、この機会に障害者の福祉についての関心と理解を深めてもらい、障害をもつ人に社会や経済、文化などあらゆる分野に積極的に参加する意欲を高めてもらうため、さまざまな催しを行います。参加は無料です。

○講演会

日時 12月7日(土)
午後1時30分～3時

会場 いきいきプラザ視聴覚室
(昇町1-120)

演題 地域でいきいきと暮らすには、精神障害者の自立に向けて

講師 近藤誠一さん

※ 手話通訳を行います。

○街頭啓発(リーフレットと啓発物品の配布)

日時 12月6日(金)・9日(月)
午後3時～

場所 J R春日駅など市内5か所

○障害者スポーツ大会

市障害者福祉協会主催のスポーツ大会です。

日時 12月8日(日)
午前9時～午後2時

種目 ヲテニス▽グラウンドゴルフ▽水泳

会場 市民スポーツセンター
(天谷6-28)ほか

※ 詳しくはお問い合わせください。

問い合わせ先 高齢障害課
☎(584)3090

第3回福岡県障害者文化祭

障害者グループの文化芸術活動を紹介します。

日時 12月1日(日)
午前10時～午後4時

会場 クローバープラザ大ホール
(原町3-1-7)

内容 ▽県立嘉穂高等学校吹奏楽部による演奏▽障害者の社会表▽抽選会▽障害者の社会参加の紹介▽盲導犬ふれあい活動▽秋山幸二さん(元プロ野球選手)のパネル展など

問い合わせ先 県障害者文化祭実行委員会事務局(原町3-1-7)

☎(584)6067
☎(584)6069

11月22日(金)・24日(日) ゴミは出せません

勤労感謝の日のため、11月22日(金)と24日(日)はゴミ収集を休みます。

○燃えるゴミが出せない地区

11月22日(金)

▷岡本▷上白水▷小倉▷桜ヶ丘▷下白水北▷下白水南▷白水ヶ丘▷千歳町▷光町

11月24日(日)

▷泉▷岡本地区大和町5丁目の一部▷春日公園▷須玖北▷須玖南▷ちくし台▷昇町▷一の谷▷大土居1・2丁目▷日の出町▷大和町▷弥生▷若葉台西

○粗大ゴミの収集日振替

今回の休みが粗大ゴミの収集日に当たっている地区は、収集日を振り替えます。なお、粗大ゴミの収集を希望する場合(有料)は、15日までに電話で予約してください。

22日(金)を25日(月)に振替

▷須玖南▷塚原台▷天神山▷大字下白水▷大土居3丁目▷光町▷松ヶ丘▷若葉台西▷若葉台東

24日(日)を26日(火)に振替

▷大谷▷春日原▷春日原南▷須玖北

予約・問い合わせ先

環境対策課

犬やネコ

正しく飼っていますか



ワンちゃんの住民票

飼犬は「飼い犬登録」が必要です。市環境対策課で手続きをしてください。

また、飼い犬が死んだり飼い主が変わったりした場合も届け出が必要です。



予防接種が必要

犬は、毎年、狂犬病予防注射を受けなければなりません。近くの動物病院で受けましょう。



迷子になったら困るワン

放し飼いの犬にかみつかれるなどの事故が多発しています。散歩をするときは必ずひもでつなぎましょう。



後始末を忘れないでね

犬のフンの始末は飼主の責任です。自宅へ持ち帰って処理をしてください。道路や公園が犬のフンで汚されることのないように心がけましょう。



危険な交通事故

平成13年度は、市内で430匹もの犬やネコが交通事故で死亡しています。夜間だからといって放し飼いにせず、必ずひもでつないでおきましょう。



みんなと仲良く

飼い主が「動物の嫌いな人もいる」ことを認識し、理解をすることも大切です。正しくしつけ、他人に危害を加えたり迷惑をかけたりにないようにしましょう。人間と動物の調和のとれた社会を築くためにも、ご協力をお願いします。

(環境対策課)

訓練の成果を披露 春日市消防操法大会

消火活動の技術向上と団員の士気高揚を目的とした消防操法大会が、10月5日、春日東中学校グラウンドで行われました。



△優勝した北分団の精やかな演技

消防団員は皆仕事を持ちながら、夜間の訓練を続けてきました。この日も大会は午後5時から始まり、辺りが暗くなる中で、熱のこもった競技が進行しました。

競技は自動車ポンプの部は西分団、小型ポンプの部は北分団が優勝しました。

ゲストティーチャー 春日北小学校で津軽弁の授業

毎年、春日北小学校で方言のゲストティーチャーを務めている桜ヶ丘の窪井健二さんが、今年は5年生を対象に授業を行いました。

津軽弁に詳しい窪井さんは、まず共通語の「ひまわり」という詩を津軽弁に読み替えて朗読。

子どもたちに、共通語と方言が全く異なることを実感させた後、それぞれの良さについて一緒に考えていきました。

その中で、ボルトガル語が博多弁になった例、福岡には博多弁のほかに福岡弁があること、また、方言の「しばれる」が東北・北海道地方の地方共通語であることなど、興味を引く話題を織り交ぜて解説。

子どもたちは、「方言は、短くて親しみやすい。微妙な感覚の違いを表現できる。そんな良さがあるから、すたれずに引き継がれているのです」と締めくくる窪井さんの話に納得した様子でした。



△実際に津軽弁を使って小話を演じてみせる子どもたち
(左が窪井さん)

楽しかったよ 大和町グランドゴルフ大会

9月22日、大和町公園でグランドゴルフ大会が行われました。これは、子どもとお年寄りに、ふれあいながらスポーツを楽しんでもらおうと同地区公民館が開いたものです。

終了後、お年寄りも子どもたちも皆、口をそろえて「楽しかった」。また「おじいちゃん、おばあちゃんありがとう」と感謝のことばも忘れなかったようです。

核家族化が進む今、子どもたちにお年寄りの優しさを感じてもらえる良い機会となったようです。

(広報レポーター 姚 暁珊)



△ナイスショット！

家族で楽しんだ 商工まつり

10月20日、恒例の商工まつりが春日公園で行われ、あいにくの雨にもかかわらず、早朝から大勢の家族連れが訪れました。

ステージイベントでは「惣利酔狂ちんどん一座」と「かすがYOSAKOIカーニバル隊」が、市制施行30周年記念事業をピーアール。

そのほか、フリーマーケットやキャラクターショー、野菜の激安販売などたくさんの催し物でにぎわいました。



△野菜の激安販売は大盛況

お知らせ Information



スポーツ

寒さに負けず駆け抜けよう 春日市走ろう大会

みんなで緑豊かな白水大池公園を走りませんか。

日時 12月1日(日)(少雨決行)

午前8時30分受付

集合場所 白水大池公園多目的広場(下白水2009)

対象 走ることが好きな小学生以上の人

種目

○個人の部

▽小学3年生以下 1,000m

▽小学4～6年生 2,200m

▽中学生 2,200m

▽一般女子 2,200m

▽一般男子 4,200m

○駅伝の部(6区間)

▽中学生男子・一般男子

1万5,400m(4,400m×1区間・2,200m)

日時 12月1日(日)

m×5区間)

▽中学生女子・一般女子

1万3,200m(2,200m×6区間)

申込方法

11月24日(日)までに、申込用紙に必要事項を記入して提出する

※ 申込用紙は、市民スポーツセンター、西スポーツセンター、市役所、いきいきプラザ、白水大池公園管理棟にあります。

申込・問い合わせ先 市民スポーツセンター

☎(971)3234

☎(586)1634



スタート中継点 ゴール地点



イベント

福岡県赤十字血液センター さわやかフェスティバル

献血への理解を深めてもらうと同時に、日ごろの献血に感謝する催しです。

入場は無料です。

日時 12月1日(日)

午前10時～午後3時30分

会場 県赤十字血液センター(筑紫野市上古賀1-2-1)

内容

▽キヤラクターショー▽模擬店▽骨髄バンク登録受付など

※ 当日は献血の受付も行います。

問い合わせ先 県赤十字血液センター

☎(921)1400

星の観望会

春日市野外活動場内の星の館(天体観測所)では、毎月星の観望会を行っています。口径20cmの天体望遠鏡による星空の散歩を体感してみませんか。

日時 12月7日(土)

午後8時～10時

※ 天候によっては野外活動場内の活動センターで星の学習会を行います。

場所 春日市野外活動場星の館(大野城市牛頸2374-2)

参加費

▽高校生以上 200円

▽中学生以下 100円

定員 20人程度(申込多数の場合は抽選)

※ 中学生以下の参加は保護者の同伴が必要です。

申込方法 11月29日(金)までに電話

で申し込む

申込・問い合わせ先 スポーツ課

☎(571)3234

福岡矯正展

日時 11月23日(土)～24日(日)

午前10時～午後4時

場所 宇美町住民福祉センター(糟屋郡宇美町4702)

内容

▽全国刑務所作業製品の展示即売(木工家具、金属製品、紳士・婦人靴、雑貨、革製品など)

▽矯正施設の紹介

▽沖縄伝統芸能エイサーなど

問い合わせ先 福岡刑務所

☎(932)0395

J A筑紫ふるさとまつり

農協組合員と地域の交流を目的とした楽しい催しです。

家族でお出かけください。

日時 11月23日(土)・24日(日)

午前10時～午後3時

※ 雨天決行します。

場所 J A筑紫本店(筑紫野市杉塚253-2)

内容

島唄永志保とハイビスカス、ちんどん屋(23日)、忍風戦隊ハリケンジャー(24日)、もちつき、バザー、農産物特売、焼肉コーナーなど

問い合わせ先 J A筑紫本店

☎(924)1311



講演

あすばるフェスタ2002 きらめき キフリ 出会いの秋

男女共同参画社会について語り

会うシンポジウム(公開討論会)で

す。手話通訳、託児もあります。

気軽にお越しください。

日時 11月23日(土) 午後1時～4

時(開場 正午)

会場 クロバープラザ大ホール(原町3-1-7)

基調講演 上野千鶴子と熱く語る

男女共同参画社会くためら

わす・こだわらず・自分ら

しく今一歩

講師 上野千鶴子さん(東京大学大

学院人文社会系研究科教授)

コーディネーター

上野千鶴子さん

パネリスト(討論者)

▽中嶋玲子さん(杷木町長)

▽村瀬ひろみさん(女性学研究者)

▽飯田栄彦さん(児童文学作家)

定員 1,000人(当日先着順)

※ 23・24日の2日間、講演会や

演劇、ダンス、コンサート、フ

リーマーケット、農産物直売な

どの楽しいイベントもあります。

問い合わせ先 県女性総合センタ

ーあすばる事業課

☎(584)3739

☎(584)1262

リサイクル

先方への電話は11月15日
以降にお願いします。

【ゆずります】

- 木製ワゴン▷こげ茶色▷千円●ガス湯沸器▷プロパンガス用▷2千円●ドレスサ―▷ヤマハ▷こげ茶色▷5千円▷轟☎090(8399)6110(午後6時以降)
- 絵羽織・絞り羽織▷黒色▷各7千円●袋帯▷青色▷7千円●袷着物▷1万円●蛇の目傘▷2千円▷本☎(501)3017
- チャイルドシート▷アップリカ・スーパーマシマロサポート▷説明書付▷7千円▷坂本☎(592)8816

【ゆずってください】

- A型ベビーカー▷B型でも可●プレイジム●ほ乳ビン●バスチエア▷いずれも無料で▷三宅☎(573)0931
- B型ベビーカー●知育玩具・ビデオなど▷汚れ、キズ可▷いずれも安価で▷有吉☎090(1198)9393

《このコーナーの掲載希望は》
ハガキに、住所、氏名(匿名は不可)、電話番号、品物名(色、サイズ、特徴など詳しく)、有料・無料の別(有料の場合は1万円を上限とする希望価格)などを書いて市役所広報担当に送ってください。

※ このコーナーは、リサイクルを進めるための伝言板です。営利目的での利用はご遠慮ください。
なお、品物の引き取り方法やクレームについては、直接当事者間で話合ってください。

用などについて考え、理解を深め

NPOフォーラム in ぶくおか

NPOと行政、企業の協働や雇用などについて考え、理解を深めるためのフォーラムです。
入場は無料で、申し込みも不要です。

福岡県弁護士会 ヤミ金融対策シンポジウム

▽パネルディスカッション「ボランティア団体・NPO、行政、企業 協働でつくる福岡の新世紀」
定員 300人
申込先 ☎(281)3133
問い合わせ先 県新雇用開発課 ☎(643)3593

▽内野S指定席2枚
▽5月、7月に団体観戦ツアー
年会費 1万5,000円
申込方法 1月31日(金)までに電話で申し込み
申込・問い合わせ先 同事務局 ☎(582)5889

子育て講演会 「おしつけでない子育てを」

お父さん、育児を楽しんでいませうか。夫婦の子育てについて一緒に話し合いませんか。

日時 11月1日(日) 午前10時30分～正午
会場 ふれあい文化センター(大谷6-24)
講師 橋本武夫さん(聖マリア病院副院長・母子総合医療センター長)
定員 50人(申込先着順)
※ 託児(先着20人・一人500円)を行います。
申込方法 11月22日(金)までに電話かファックスで申し込む
申込・問い合わせ先 NPO法人子育てネットワーク春日 ☎(572)8740(図兼用)

日時 11月30日(土) 午後1時30分～4時
場所 N T T 夢天神ホール(福岡市中央区天神2-5-35 岩田屋Zサイド8階)
内容 ▼ヤミ金融実態報告▼パネルディスカッションなど
問い合わせ先 県弁護士会 ☎(741)6416



募集

「春日市民福岡ダイエーホークスを応援する会」会員募集

去年発足したこの会に入って、春日市民でホークスを応援しませんか。
特典
▽内野S指定席2枚
▽5月、7月に団体観戦ツアー
年会費 1万5,000円
申込方法 1月31日(金)までに電話で申し込み
申込・問い合わせ先 同事務局 ☎(582)5889

中学校体育連盟総合体育大会

今年夏に、スポーツ大会で活躍した、市内の中学生を紹介しします。
(敬称略)

- 春日西中学校
- ▽佐藤裕斗(3年) 県大会水泳200m バタフライ 出場
 - ▽木下祐貴(2年) 県大会水泳200m 個人メドレー 2位・九州大会水泳200m 個人メドレー 4位・県大会水泳400m 個人メドレー 決勝進出・新人戦県大会水泳400m 自由形優勝・新人



- 県大会水泳200m 個人メドレー 優勝
- ▽岩崎健剛(3年) 県大会水泳50m 自由形・100m バタフライ 出場
- ▽松本亜沙美(3年) 県大会水泳100m 平泳ぎ 出場
- ▽井上優一(3年) 県大会剣道個人戦ベスト8
- ▽中野智絵(3年)・中村梨絵(3年)・山口祐美子(3年)・吉郷麻夢(3年)・藤亜侑美(3年) 県大会新体操5位
- ▽岡部志輝(3年) 県大会陸上100m・200m 出場



男女共同参画フォーラム2002 参加者募集

「人権週間・男女共同参画フォーラム2002」で行われる企画の参加者を募集します。

日時 12月1日(日) 午後3時～
会場 ふれあい文化センター(大谷6-24)

内容

○「モモタロー・ノー・リターン」紙芝居と座談会

紙芝居を通して家事と子育て、女性と男性の働き方について話し合ってみませんか。

募集人員 20人程度

○「しゃべり場」女の本音・男の本音

男女共同参画について関心のある人もない人も、本音で話し合ってみませんか。

募集人員 20人程度

○「かすがまなぼっつと」わくわく体験コーナー

「春日市総合人材バンク」の登録講師による、楽しい体験コーナーです。

内容

▽絵手紙でつくる年賀状づくり (一人500円)

▽小学生向け日本のおもちゃ(つくいす笛)づくり(無料)

▽花を用いて作るお正月飾り (一人1,500円)

募集人員 いずれも10人程度

申込方法 11月27日(水)までに電話かファックスで申し込む

申込・問い合わせ先 人権女性政策課男女平等推進担当

☎(584)1153



千歳町公民館 管理人募集

住み込みのできる健康な人を募集します。年齢は問いません。

業務内容 公民館の清掃や整理整頓など

応募方法 自筆の履歴書を提出する

※ 給与など詳細は面談時に説明します。

申込・問い合わせ先 千歳町公民館

☎(58)3559

ブリッジクラブ

小中学生のエッセイ募集

NPOアジア太平洋子ども会議の参加者でつくる「ブリッジクラブ」の発足5周年記念事業です。

題目 私の親友

文字制限 1,200字以内

表彰 最優秀作品3点を、日本代表として各国の作品とともに製本

応募期限 平成15年1月6日(月)

※ 応募方法など、詳しくはお問い合わせください。

応募・問い合わせ先 NPOアジア太平洋子ども会議・イン福岡

☎(734)7700

☎(734)7711

Eメール apcc@gol.com

第19回国民文化祭 飛梅大使募集

平成16年10月に行われる国民文化祭のさまざまなイベントに参加して、街頭キャンペーンや特技の披露をする大使を募集します。

資格 平成15年4月現在で、県内に住む18歳以上の人

※ 高校生は除きます。

任期 平成15年4月～同16年11月

募集人員 10人(予定)

募集期限 11月29日(金)(必着)

問い合わせ先 第19回国民文化祭福岡県実行委員会事務局

☎(643)3403

障害をもつ人を対象に、職業に必要な知識や技能を習得してもらう

ための国立県営の学校です。

対象 義務教育を修了した障害者で団体生活に支障がなく、就職を希望する人

申込方法 平成15年1月10日(金)までに、市高齢障害課に置いてある応募用紙に必要事項を記入して提出する

申込先 ハローワーク福岡南(春日公園3-3-2)

問い合わせ先 福岡障害者職業能力開発校(北九州市若松区大字蛸住1728-1)

☎093(74)5431

☎093(74)1340



講座

庭木の整姿、せん定講習会 参加者募集

秋から冬にかけての庭木の整姿とせん定についての講習会です。

参加は無料です。

日時 12月8日(日)

午後1時30分～3時30分

場所 白水大池公園管理棟2階 展示室1(下白水209)

定員 40人(申込先着順)

持ってくるもの 軍手、せん定はさみ

申込方法 11月20日(水)以降に電話か直接窓口で住所、氏名、電話番号を伝える

申込・問い合わせ先 公園街路課

見直そう
「ゴミの出し方」
ビン・カンの出し方
⑬⑭⑮⑯⑰⑱⑲⑳㉑㉒㉓㉔㉕㉖㉗㉘㉙㉚㉛㉜㉝㉞㉟㊱㊲㊳㊴㊵㊶㊷㊸㊹㊺

ビン・カン類は、リサイクルプラザで職員が手作業で選別しています。

ゴミ出しのルールを守って、作業の効率化にご協力ください。

1 ふたやキャップは外す

2 中身を捨て、水ですすぐ

3 ビン・カン専用袋で出す

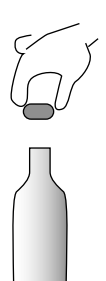
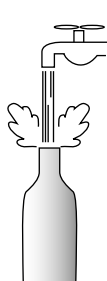
注意

▽一辺が20センチメートル以上のカンは「陶器・金属類」として出してください。

▽一升ビンやビールビンなどでは、できるだけ販売店で引き取ってもらおうにしましょう。

▽化粧品のビンやビン以外のガラス素材は陶器金属類として出してください。

(環境対策課)



相談

援護についての移動相談会

日時 12月3日(火)
午前10時～午後3時

場所 古賀市保健福祉総合センター
1(古賀市庄2055)

相談内容
▽旧軍人などの恩給
▽戦傷病者に対する援護
▽戦没者などの遺族に対する援護など

※ 補装具の申請受付はできません。
問い合わせ先 厚生課

働く人の何でも労働相談会

働く上でのいろいろな問題の相談にのります。予約は不要で、費用は無料です。労働者だけでなく労働問題に関心がある人も気軽に参加ください。



▶▶▶ キノコ



▶▶▶ クー



▶▶▶ パンダ



▶▶▶ マスター



▶▶▶ バンビ

日時 11月19日(火)

午前10時～午後7時
※ 弁護士への相談は午後3時～です。

会場 アクロス福岡円形ホール
(福岡市中央区天神1-1-1)

問い合わせ先 福岡労働福祉事務所

☎(92)6149

朝鮮半島・台湾出身の旧軍人軍属とその遺族の皆さん巡回相談と説明会が行われます

特別永住者などで、旧日本軍の軍人・軍属などとして戦死してしまつた人の遺族や重度戦傷病者に、弔慰金(260万円)や見舞金(400万円)が支給されています。

この弔慰金などの支給について
の相談会と説明会です。

日時 12月5日(木)
午後1時30分～4時

会場 福岡市東区役所301会議室
(福岡市東区箱崎2-54)

問い合わせ先 県保健福祉部
保・援護課恩給係
☎(943)3302

無料法律相談 福岡法務局筑紫支局

福岡法務局筑紫支局と筑紫人権擁護委員協議会による弁護士無料法律相談です。

日時 11月28日(木)
午後1時～4時

場所 福岡法務局筑紫支局1階相談室
(筑紫野市二日市中央5-14-7)

定員 5人(申込先着順)
申込方法 11月20日(水)の午前8時30分以降に電話で予約する
申込・問い合わせ先 福岡法務局筑紫支局
☎(92)2881

※ 福岡法務局筑紫支局では、人権擁護委員(毎週水・金曜日)や法務局職員(土・日・祝日を除く毎日)による人権相談を行っています。

奴国 王都物語 6

全国最大規模の集落 須玖岡本遺跡群(2)

春日市中央部にある、奴国の中心的な集落であった大規模な遺跡群、須玖岡本遺跡群。この大集落は、いつごろ、どのようにしてできたのでしょうか。

市内の弥生遺跡には、日本で稲作が始まった弥生時代前期の遺跡はあまり見受けられません。この時期の遺跡で有名なのは、福岡市博多区にある板付遺跡です。この板付遺跡では、弥生時代初期の水田の跡や集落が発見され、その規模も大きなものだったようです。このほかにも、同じく福岡市の那珂遺跡でも稲作開始期の大きな集落跡が確認されており、弥生時代前期は福岡平野の中央部付近が栄えていたと考えられます。

岡平野の様子が変わってきました。福岡平野の南部に突き出した春日丘陵一帯に突然大規模な集落が造られたのです。

その理由として、集団の移動があったことが考えられます。春日丘陵の高い所からは福岡平野が一望でき、小さな丘の間にはたくさん谷があり、当時の水稲耕作に適した環境だったからではないでしょうか。

弥生時代中期に突然現れたこの春日丘陵の大集落は、その出現当初から福岡平野の中心として、また、日本列島内における文化の先進地として重要な役割を果たすことになる。(奴国の丘歴史資料館)





健康・保健

骨粗しょう症講演会

高齢者の骨折の原因の多くは、骨粗しょう症です。これについて学び、生活習慣を見直しましょう。参加は無料で、申し込みは不要です。

日時 12月4日(水)

午後1時～2時

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

講師 和田 研さん(和田整形外科医師)

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

歯みがき教室

1歳以上の幼児とその保護者を対象に、歯科衛生士が「幼児期からの正しい歯みがき」を指導します。参加は無料です。

日時 11月27日(水)

午前10時30分～正午

場所 いきいきプラザ(昇町1-120)

持ってくるもの 子ども用歯ブラシ、母子健康手帳

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

社会を明るくする運動推進大会 入賞作品

明るい社会を目指して

春日北中学校3年 大群 裕美



私が思う明るい社会とは、争いがなく、皆が楽しく、明るいことです。社会が「明るい」というのは人が「明るい」ということにつながると思っています。そこでまず、人を明るくする方法を考えました。

私が考える、人を明るくする方法の一つ目は、人と人とのコミュニケーションをとることだと思います。人を明るくするのはやはり人と心のふれ合いが一番だと思うからです。そしてコミュニケーションの第一歩は「あいさつ」だと思います。

私は、生徒会総務の一員として、朝のあいさつ運動を全校生徒に向かって行っています。朝

のあいさつをすると相手の状態がわかるし、毎日あいさつを交わすことで、話したことがなかった人とも知り合うことができます。こうやって友達の輪を広げていくことで、毎日楽しく、明るく過ごすことができます。そして、学校にとどまらず地域の方ともあいさつをすれば、より輪を広げることができると思います。

二つ目は、皆がそれぞれ自分の好きなことをするというものです。ただだっただけ好きなことをしているときは明るく楽しくありません。なので、皆がそれぞれ好きなことを見つけて、それをすればいいと思います。そうすることで、毎日の楽しみも増えると思います。しかし、今はなかなか時間が取れなくて好きなことができない子どもはたくさんいると思います。完全学校週5日制が始まりましたが、逆に、もっと勉強に力を入れるために塾に通わせる親もたくさんいるそうです。そこで私は、学校でもっと好きなことをする時間を

作ればいいと考えました。そうすれば、好きなことをするために勉強をするだろうし、気分転換にもなります。また、好きなことを極めれば特技にもつながるので自分に自信がもてるようになると思います。大人もそのような時間をとれば、家族での会話も弾むので、親子の会話が減ってきているといわれる今、こういうことをすればもっと家族の絆が深まると思います。そして家族が明るくなればそれが地域にも広まってだんだん社会が明るくなると思います。

こうやって考えてみると、人を明るくする方法はたくさんあると思います。人を明るくする方法がたくさんあるということは、社会を明るくする方法がたくさんあるということです。今までの私はそのことに気付かず、いろいろな悲しい事件が起こったり、許せない問題が出てきたりしても、自分は関係ないとか、自分では何もできないと決めて、だれかがどうにかしてくれるのを待っていました。しかし、今回、「社会を明るくする運動」について考えるうちに、自分から何かしなくては、自分でできることを少しずつ行っていくかと思いました。社会を明るくすることは大変だけれど、難しいことばかり考えずに、簡単なことから、自分で始めていきたいです。そして皆で社会を明るくするために何をすればいいか考え、行動に移して、いつかこの社会を明るい社会にしたいです。

※ 11月1日号で掲載した社会を明るくする運動推進大会作文入賞者の坂井志帆さん(春日中学校3年)の顔写真が誤っていました。お詫びして訂正します。



△坂井志帆さん

健康度測定 さあ健康にチャレンジ

市内に居住または勤務する20歳以上の人を対象に、専門の健康運動指導士が正しい運動方法を指導します。

日時(いずれも1時間)

▽11月19日(火) 午前10時～11時
～正午

▽11月29日(金) 午後1時～2時
～3時

▽11月29日(金) 午後1時～2時
～3時

場所 いきいきプラザ健康度測定室(昇町1-120)

内容

▽診察・肥満度チェック

▽最大酸素摂取量の測定(自転車エルゴメーターを約16分間こく)

▽健康度の評価

※ 事前(3か月以内)に、市で行う基本健康診査又は同程度の内容の健康診断を受けることが必要です。

定員 30人(申込先着順)

料金 2,100円

申込方法 電話で申し込む

申込・問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

パパママ教室 参加者募集

出産や育児を控え、期待と不安を抱えているパパとママのための教室です。

参加は無料です。

日時 12月1日(日)
午後3時～5時

場所 ふれあい文化センター(大谷6-24)

対象 妊娠経過が順調で、出産予定がおおむね平成15年1月から3月の妊婦とその夫

定員 12組(申込先着順)

内容

▽夫婦のリラクゼーション～呼吸法と補助動作～

▽もく浴体験

▽妊婦ジャケツト体験

申込方法 11月28日(木)までに電話で申し込む

問い合わせ先 健康課

☎(501)1134

女性の健康教室 参加者募集

更年期の女性とその家族を対象とした講座です。参加は無料です。

日程

▽12月18日(水)

▽平成15年1月15日(水)

時間 午後1時30分～3時30分
(受付 午後1時15分～)

場所 筑紫総合庁舎(大野城市白木原3-5-25)

定員 30人(申込先着順)

内容

▽ホルモン補充療法つてなかに
▽ヨガ実技

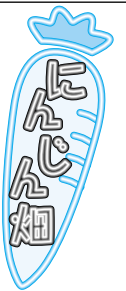
申込方法 12月10日(火)までに電話かファックスで、住所、氏名、年齢、電話番号を伝える

※ 運動のできる服装でお越しください。

申込・問い合わせ先 筑紫保健福祉環境事務所保健福祉課

☎(513)5626

☎(592)8444



今月の健康料理

生サケの南蛮漬け

旬のサケを使った、野菜がたくさん食べられる南蛮漬けです。

材料(4人分)

生サケ 300g

小麦粉 大さじ1

揚げ油 適量

タマネギ 2個

赤ピーマン 2個

緑ピーマン 2個

赤唐辛子 1本

南蛮酢

▽酢 大さじ3

▽砂糖 大さじ1

▽しょうゆ 小さじ1

▽塩 小さじ1/2

▽だし汁 1/2カップ

付け合わせ

▽ブロッコリー 100g

▽レタス 8枚

▽パセリ 少々

作り方

① 生サケは一口大のそぎ切りにし、小麦粉をまぶして、揚げ油でカラッと揚げる。

② タマネギ、ピーマンを薄切りにする。

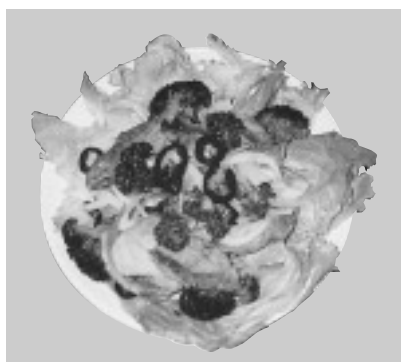
③ 南蛮酢の材料を混ぜ合わせ、種を除いて小口切りにした赤唐辛子を加え、ひと煮立ちさせる。

④ ①と②を容器に入れ、③を注いで30分以上漬ける。

⑤ ブロッコリーは塩ゆでし、レタスとパセリは食べやすい大きさにちぎり、付け合わせる。

1人分熱量 356キロカロリー

(春日市食生活改善推進会)



みてみて まいて!

イラストコーナー



あなたのイラスト募集中

ハガキに縦書き、白黒で濃いめにはっきりと描いて、表に住所、氏名、電話番号を書いて送ってください。ペンネーム可。

著作権の都合上、作品はオリジナルのものに限ります。

あて先 〒816 8501 春日市役所広報担当「みてみてきいて」係

掲載された人には図書券(500円分)を進呈します。



その他

病後児保育が始まります
平成15年1月から

子育てと就労の両立を支援するため、平成15年1月から病気の子どもの一時預り事業を始めます。利用したい人は、事前に登録してください。

対象 生後91日目から小学3年生までの児童で、保護者が勤務の都合や家庭の事情で保育することが困難な病児回復期の児童
料金 2,000円(1日)

施設 病児デイケアセンターが(春日原東町3-36)
受付・問い合わせ先 こども未来課保育所担当
☎(643)3711

傍聴しませんか
県都市計画審議会

福岡県が決定した福岡都市計画用途地域の変更などについて審議会が行われます。

日時 11月26日(火) 午後2時～(受付 午後1時30分～)

場所 県吉塚合同庁舎603A会議室(福岡市博多区吉塚本町13-50)

※ 傍聴券が必要です。当日、受付でもらってください。なお、

希望者多数の場合は抽選します。
問い合わせ先 県都市計画課行政係

ご存知ですか
勤労者のための財形貯蓄制度

勤労者の計画的な財産作りを、国と事業主が支援します。給料からの天引きで、無理なく貯めることができます。

○一般財形

いろいろな目的に、自由に使えます。貯蓄開始後1年たてば自由に引き出せます。

○住宅財形

住宅の新築や購入、リフォーム

ムや増築などのための貯蓄です。
年金財形
60歳以降に年金として受け取る、老後の資金づくりが目的です。

※ 住宅財形と年金財形あわせて貯蓄残高50万円までは利子などに税金がかかりません。詳しくは、勤務先の福利厚生担当あるいは金融機関へお問い合わせください。

(厚生課)



いろいろ

「健康ワンポイント」
放送中

国民健康保険中央会が制作した健康づくりや病気の予防に役立つラジオ番組です。
放送局 AM九州朝日放送(周波数1413キロヘルツ)

日時 毎週月曜日～金曜日 午後2時25分～(4分間)

[http://www.kokho.or.jp] (国保年金課)

こんにちはは管理栄養士です・
糖尿病にご用心

11月4日(月)～10日(日)は「糖尿病週間」です。今回は、福岡県腎臓病患者連絡協議会顧問の上野広樹さんに話を伺いました。

「日本人の糖尿病患者は年々増加しています。日本人は欧米人に比べ糖尿病にかかりやすいといわれ、患者数は全国で約690万人、境界型糖尿病(糖尿病予備軍)の人を含めると約1,400万人にものぼると推測されています。主な原因とされているのは、「飽食」

や「運動不足」など、現代人の生活習慣の乱れです。

糖尿病は、初期のうちは自覚症状がなく、長年放置して合併症を引き起こしてしまうことが多いようです。合併症としては「糖尿病性網膜症」や「糖尿病性神経障害(しびれ・えそなど)」、「糖尿病性腎症」などが有名です。

また、人工透析患者も増加しており、その原因疾患の第1位は「糖尿病性腎症」によるもので、全体の約4割を占める状況です」

また、同協議会副会長の塩屋利且さんは、合併症による透析患者を増やしたくないとの思いから、自らの体験を次のように語ってくれました。

「私は、糖尿病と診断されたにも関わらず、自覚症状がなかったため、日常生活や仕事の忙しさにかまけて放置。その結果、入浴中に火傷をしても気づかないほどの神経障害や腎臓病などの合併症を引き起こし、現在も人工透析生活を送っています。」

人工透析は、1日おきに週3回、1回あたり4～5時間かけて行い

ます。また、塩分や水分・タンパク・カリウム・リンなどを制限する、厳しい食事管理も必要です。特に水分摂取制限では苦勞しています。

きちんと自己管理していくためにも、自分の病気を正しく知り、病気に負けない気力を持ち、病気と上手に付き合っていくことが大切です。」

このように、糖尿病は、血糖値をコントロールしながら上手に付き合っていかなければならない病気です。自覚症状が出ていないからと放

置せず、生活習慣を見直して合併症を予防しましょう。

もし、糖尿病と診断されたり、血糖値が高いと言われたら・・・

▽主治医(専門医)を定期的に受診し、血糖値のコントロールを行いましょ。

▽栄養指導を受け、バランスのとれた適正な量の食事をこころがけましょ。

▽適度な運動を習慣付け、運動不足を解消ましょ。

▽血圧・体重・尿量などに気を配り、体調に注意ましょ

健康課管理栄養士 田中智子

保育所(園)名	電話番号	保育所(園)名	電話番号
原 春日原保育所	571-0153	白 白水保育所	582-2657
岡 岡本保育所	591-3617	東 春日東保育所	591-1918
昇 昇町保育所	571-1915	若 若竹保育園	591-6023
大 大和保育所	571-3267	中 春日中央保育園	581-8640
須 須玖保育所	501-3090	あ あいあい保育園	915-7555

保育所(園)は地域の子育て広場

子育てワンポイント

絵本を楽しもう

保育所ではいろいろな機会をとらえて絵本の読み聞かせを行っています。赤ちゃんから年長の子までみんな絵本が大好きです。絵本に親しむうちに、絵本の中の言葉を覚えて一緒に口ずさんだり、同じ場面が出てくるのをとても喜んだりします。

絵本を通じ、親子が肌のぬくもりを感じながら心を通わす楽しいひと時を持つことができるなんて、何とすばらしいことでしょう。

絵本は心を育て、言葉を豊かにしてくれます。ぜひ、お子さんと一緒に絵本を楽しんでみてください。

こんな遊びを知っていますか?

まつぼっくりケン玉



このコーナーは、保育所(園)の保育士が担当しています。掲載は奇数月の15日号です。ご意見・ご感想をお寄せください。(こども未来課)

おさそい行事 (11月15日~1月14日)

みなさん保育所に遊びに来ませんか

- 11月16日(土) 若 もちつき会 (桜ヶ丘育成会協力)
あ あいあいクラブ
- 11月19日(火) 昇 おはなし会4・5歳向け (12月17日、2・3歳向け)
- 11月26日(火) 岡 おはなし会
- 11月27日(水) 原 小麦粉粘土で遊ぼう
- 11月28日(木) 須 なかよしクラブ (公園であそぼう)
- 11月29日(金) 大 あそぼ会 (やさいも会)
- 12月 4日(水) 原 ミニミニおたのしみ会
- 12月 6日(金) 白 もちつき会
- 12月 7日(土) 若 生活発表会
- 12月 8日(日) あ あいあいクリスマスおゆうぎ会
- 12月10日(火) 岡 看護師さんのはなし (1月14日も)
昇 一緒にあそぼう会 (1月14日も)
- 12月12日(木) 中 もちつき
- 12月18日(水) 原 おたのしみ会パート2
須 おはなし会 (1月8日も)
- 12月19日(木) 東 もちつき
- 12月21日(土) 昇 ワイワイクリスマス会
- 12月24日(火) 岡 クリスマス会
中 クリスマス会
東 クリスマス&誕生会
若 クリスマス会
大 あそぼ会 (クリスマス会)
- 12月25日(水) 白 クリスマス・誕生会
- 12月26日(木) 須 なかよしクラブ
- 12月28日(土) あ あいあいクラブ
- 1月10日(金) 白 鏡開き

※ おさそい行事はだれでも参加できます。詳しい内容や時間は各保育所(園)にお問い合わせください。

散歩道



女まざり、男まざり

春日市内では、先月、多くの小学校で運動会が行われました。取材を通してですが、元気な子どもたちを見てみると、なんだか気分が明るくなりました▼私の息子の運動会も先月行われ、応援に行ってきた。なつかしさとともに、春日市とは違うなど気付いた点もありました▼徒競走では、男女が混ざり、タイム順に走っていました。私が子どものころは、男女別、背の順でした。タイム順に走ることが良いかどうかは分かりませんが、男女の区別なく走ることに好感が持てました▼応援合戦では、団長を女子が2人、男子が1人務めていました。一番声が大きく動きもよかったですのは女の子。素晴らしい演技でした▼勇壮な騎馬戦も見ものでした。男女混ざって騎馬を組み、一緒になって戦っていたのには驚きました。見たところ、女の子が上に乗って戦っていた騎馬の方が強かったように感じました▼平均すれば小学6年ぐらいの子どもたちは女子が男子より体格が良いというところもあるのでしょうか、いやはや参りました。とにかく、能力を出し合える環境が整いつつあることはいいことです。

創立100周年記念式典 春日小学校

創立100周年を迎えた市内で最も古い小学校にあたる春日小学校で、10月19日、記念式典が行われました。

式典では、卒業生や関係者約350人の出席者を前に、6年生児童が、明治時代、大正時代、そして現在の3種類の校歌を披露して、100周年を祝いました。

校内には古い写真も展示されていて、卒業生の一人は「昭和18年の自分の写真もあって驚いた。担任の先生の顔も写っていて、昔を思い出しました」と懐かしそうに話していました。



△児童たちが歌う昔の校歌を懐かしそうに聞き入る出席者

こもんじよ かいま 古文書から当時の暮らしを垣間見る 歴史講座「古文書を読む会」学習展

10月3日から1週間、ふれあい文化センターで開かれた歴史講座「古文書を読む会」学習展に併せ、講師を務める山田 稔さんが、6日、「古文書からみる地方史の見方」と題して講演しました。

市中央公民館で11年にわたってこの講座を続けてきた山田さんは、これまで解読してきた主な古文書を実際に会場に持ち込み、参加者に回覧して見せながら、表に出ることのなかった地方の歴史の事実に遭遇する醍醐味を熱く語って聞かせました。

集まった多くの市民や歴史愛好家約100人が興味深く聞き入っていました。



△古文書を手にもって講演する山田さん



△学習展会場

春日中学校文化発表会

10月17日、クローバープラザで春日中学校の「文化発表会」が行われました。今年のスローガン(目標)は「立志～新たな文化の1ページを創ろう～」

冒頭で、今年から音楽で邦楽楽器の授業が始まり、練習を始めたという3年生23人による三味線の演奏が披露されました。しかし、その演奏は練習を始めてわずか半年とは思えないほどの素晴らしい出来栄でした。

その後、各クラスの合唱や吹奏楽部演奏と続き、すてきな歌声や音色がホール内に響き渡りました。

3年生にとっては、これが最後となる発表会。みんな、精一杯、力を出しきって演奏していました。

(広報レポーター 福山正美)



△心を一つに演奏する生徒たち

日比国際子 春日南・春日東小学校で国際交流

日本人の父とフィリピン人の母との間に生まれ、父と離れてフィリピンで暮らしている子どもたちが、10月15～17日の3日間、春日市を訪れ、春日南小学校と春日東小学校の児童たちと交流しました。

これは、日比国際子でつくる劇団「あけぼの」の全国公演の合間をぬって行われたもの。

春日東小学校での交流会では、一緒に、腕相撲や缶積みなどたくさんのゲームを楽しみました。また、日本の文化を体験してもらおう

と、書道の授業にも参加しました。鉛筆とは勝手の違う毛筆に子どもは悪戦苦闘。しかし、まわりの児童たちに教えてもらいながら、一生懸命筆を走らせていました。

またフィリピンにはない給食も味わうことができ、日本の学校生活を体験できたことをとても喜んでいました。



△校内で楽しくゲーム

市の人口



市の人口 108,024人

男53,176人 女54,848人

世帯数 41,764世帯(10月15日現在)

発行/春日市役所

編集/春日市役所情報政策課広報担当

印刷/(資)四ヶ所印刷

〒816-8501 福岡県春日市原町3丁目1番地5

☎092(584)1111

URL <http://www.city.kasuga.fukuoka.jp/>



R100

古紙配合率100%再生紙を使用しています。